



6月21日

中央小学校の5年生が、田植え体験をしました。田んぼの泥に足をとられながらも一生懸命頑張りました。収穫が楽しみです！

7月12日

西小学校の1～3年生が、トウモロコシ「雪の妖精」の収穫体験をしました。子どもたちは、葉をかきわけながら大きなトウモロコシを見つけて収穫を楽しんでいました。



雪の妖精
粒が白くてフルーツのように甘いのが特徴。



7月6日

市では、60歳以上を対象に「健康乗馬教室」をハーモニーファーム野のはなで行っています。

乗馬は、全身のバランスをとるので見かけ以上に運動になり、馬とのふれあいは癒し効果もあるそうです。

この日の参加者は「バランスをとるのは難しかったが、リラックスして乗れたし、楽しかった！」と話していました。



動画はこちら

6月29日

市と南海電気鉄道(株)様との人事交流協定を締結しました。早速、南海電気鉄道(株)様から1名が派遣され、市の業務を担っています。

寄付と併せて専門的な知見がある企業の人材を地方自治体が受け入れることを促進するために創設された制度である、企業版ふるさと納税(人材派遣型)を利用しています。

この制度を利用した人材派遣は全国で3番目の事例です。



6月24日

貝塚ライオンズクラブ様から、三ツ松認定こども園に巧技台一式を寄贈いただき、市から感謝状を贈呈しました。いただいた寄贈品は、園での保育や運動会などで大切に使用させていただきます。ありがとうございます。



7月12日

市長と自衛隊大阪地方協力本部部長より、市在住の4人のかたに、自衛官募集相談員として委嘱状が交付されました。任期は2年間です。

市長は「国民の安全安心のためには、人材の確保は大変重要です。相談員のみなさんの地域での活躍を期待しています」と励ましの言葉を述べました。



7月13日

昨年4月の住宅火災において、逃げ遅れた住民を救出した活動が認められ、第36回「大阪の消防大賞」を消防本部出動隊員が受賞し、報告を行いました。これからも市民の安全安心のため、消火・救助活動に努めます。



6月スタート

市では、6月から市立幼稚園の4・5歳児の希望者を対象に、給食の提供を始めました。給食は、近接する小学校で調理したもので、温かいうちに幼稚園へ運ばれます。

子どもたちは、大きなコッペパンも残さず食べるなど、美味しそうにモリモリ食べていました。



木島西幼稚園にて(6月29日)

問合せ先

秘書課
072-433-7316



近年、全国各地で自然災害が発生し、大きな脅威になっています。7月3日に静岡県熱海市で発生した土砂災害など、梅雨前線の影響で、被害に遭われたみなさまにお見舞いを申し上げますとともに、懸命に救出活動や災害復旧に従事されているかたがたに敬意を表します。

発生が危惧される自然災害への備えとして、7月2日、近畿市町村災害復旧相互支援機構の設立準備会がウェブにより開催され、私も設立者として会議に出席しました。

この機構は、激甚化・頻発化する水害・土砂災害などに伴い、公共土木施設の被害が多発する状況を踏まえ、会員市町村が相互支援の観点から円滑な災害対応と早期復旧を図ることを目的に設立されました。

会員は近畿2府4県のうち、本支援制度に賛同する市町村で構成されます。水害・土砂災害などの被災時には、早期復旧を図るための設計業務支援として、災害対応経験のある近畿地方整備局のOB職員などにサポートしていただくこととなります。

全国的に自治体の技術系職員数が減少してきているなか、自然災害のようないかなる想定外の緊急事態が起こった場合、広範囲に及ぶ組織で相互支援ができることや、災害対応の経験がある職員に支援していただくことは非常に心強いと思います。こうした繋がりを通じて、市民の安全・安心を感ずるために、安全・安心を進めていきます。

7/2

市長行動録 近畿市町村災害復旧相互 支援機構の設立準備会



つげさん
Facebook



つげさん
Twitter

